



# みどりが丘小だより

## 12月号

令和7年11月21日発行  
小川町立みどりが丘小学校

### 自分もよくみんなもいいことを考える

校長 船田真由美

6年生が11月12日、13日の日程で、鎌倉・箱根方面へ修学旅行に行ってきました。修学旅行は、大成功でした。これは間違いなく6年生の集団としての力、全員で創り上げた結果です。

修学旅行は、小学校6年間の中で最も大きな行事と言えます。1泊2日、普段よりはるかに長い時間を仲間と過ごすという経験は、これから的人生でもそう多くはないと思います。修学旅行を小学校6年間の集大成と捉えるならば、1年生から毎日、学校生活で培ってきたことがすべて現れたということになります。日頃から挨拶や礼儀を心がけていれば外に出たときも自然にできるし、いつも時間を意識して行動していれば、どこに行ってもスムーズに動けます。今回の修学旅行では、ガイドさんや施設の方などたくさんの方から「礼儀正しく素晴らしいお子さんたちですね」と褒めていただきました。また、自分たちでしおりを確認し「そろそろ時間だよ」などとお互いに声を掛け合っていました。これらはすべて、6年間の学びの姿だと感じました。本当に素晴らしいことだと思いました。

修学旅行を通して、みどりが丘小の子供たちの「自分もよく、みんなもいいことを考える力」や「応援力（仲間を大切にする気持ち）」を感じました。これは、1年生からの積み上げがないと簡単には育つものではありません。特に、応援力のあるクラスは伸びていきます。**人は、応援されることでどんどん伸びていきます。周りからの応援の力が、自分の力に変わっていくからです。自分一人の力では越えられない壁すらも突破する不思議な力を与えてくれるのが応援です。その逆のことも言えます。「応援することは自分の力」にもなります。誰かのために何かしようとするその気持ちが、そのまま自分の力になります。**まさに、「情けは人の為ならず」です。

私には美容師の友達がいます。その人は、とても上手に髪をカットすることができます。でも、たった一人の髪だけはカットすることができないそうです。それは、「自分」です。見事な技術をもっているのに、自分の髪だけは上手くカットすることができないそうです。私たちの「目」もそうです。自分以外の人の顔は、はっきりと見ることができるように自分の顔は鏡を使わなければ見ることはできません。「自分の声の調子」もそうです。動画等で自分の声を聞くと、「え?これって私の声?」と変な感じがします。人の声ははっきりと聞くことができるのに、自分の声は正しく聞くことができません。人間の体は、「自分のため」に使うには不便なこともあります。そう考えると、もしかしたら、自分の体は「誰かのために使う」ようにできているのではないかと思えます。だから、**人のため、仲間のために何かしようとする人は、たくさんの力が出せるのではないか**と思います。

これに関連して、**子供の喜びは、成長と共に大きく分けて三つの段階を経る**といいます。一つ目の段階は「もらう喜び」です。最も初步的な喜びです。自分に対して何かをしてもらって感じる喜びです。二つ目の段階は「できる喜び」です。少し成長して、色々なことができるようになると感じる喜びです。そして、三つ目の段階が「与える喜び」です。**自分のしたことで相手が喜ぶ。その様子を見て、感じる喜びです。**「親の愛」に最も近いかもしれません。この三つの喜びは、段階を経るごとに大きくなっていくそうです。一つ目や二つ目の喜びももちろん大切ですが、この**三つ目の喜びを心底感じられるようになったとしたら少しずつ心が成長してきている証**と言えるのかもしれません。今回の修学旅行では、6年生がこの三つ目の「与える喜び」をたくさん味わっていたように感じました。**自分の行動で仲間が安心したり、グループの雰囲気がよくなったり、誰かが笑顔になったりする**—その姿を見て、子供たちは確かに喜びを感じていました。まさに心の成長が表れる瞬間でした。

今回の修学旅行で6年生が見せてくれた「自分もよく、みんなもいい」を体現する姿は、先日の人権教育講演会で稻垣先生がお話しくださったことと深く重なります。自分を大切にしながら仲間を思い、互いに気持ちよく過ごせるように行動することは、まさに人として大切にしたい生き方だと思います。みどりが丘小では、これからも、「**自分もよく、みんなもいいことを考え実践できる子**」を育てていきたいと思います。



## 12月の生活目標

12月は「掃除」について考えます

### よう きれいな学校に



みどりが丘小学校では、給食後が清掃タイムとなっています。子供たちは、当たり前のように掃除をしていますが、なぜ、掃除をしているのでしょうか。ある教育論者は、掃除を一生懸命することによって5つのよいことがあると語っています。

- 一つ：気付く人になる
- 二つ：心を磨くことができる
- 三つ：謙虚になることができる
- 四つ：協力の大切さを知ることができる
- 五つ：感謝の心が芽生えてくる

清掃活動には、基本的生活習慣の形成、集団の一員としての自覚、責任感の育成、教師と児童・児童同士のふれあいの促進といった、大切な意味があります。そして何より自分自身の心を磨く貴重な時間もあるのです。

ぜひご家庭でも、お子さんと一緒に掃除をする機会を設けてみてください。掃除を通して、感謝や協力、思いやりの気持ちを分かち合える時間がきっと生まれることだと思います。

### みどりが丘写真館 ～今月のベストショット～



【3年生】霜里農場に行ってきました

【3年生】すがたをかえる大豆



【4-1】西部北地区音楽会に出場しました～合奏：ソーラン節～



【5-1】HONDA自動車工場へGO



【6-1】いざ 鎌倉・箱根～修学旅行～



【わかば学級】池づくり始めました

### クリスマスコンサート（芸術鑑賞教室）

今年度の芸術鑑賞教室は、埼玉県警察音楽隊をお招きしてクリスマスコンサートを実施いたします。保護者の皆様や地域の皆様もご参観いただけます。

東昇降口に受付を設けますので、保護者の方は【保護者証】を着用の上、受付をお済ませください。皆様のご来場をお待ちしています。

【日時】 12月23日(火) 10:55～  
※受付/10:40～  
【場所】 体育館 \*各自防寒対策をしてください。

### 個人面談週間のお知らせ

11/26(水)～12/5(木)は、個人面談期間となっています。期間中は、担任と保護者による2者面談を実施いたします。面談では、2学期の学習や生活の様子を中心に通知表に代わる所見内容を口頭でお伝えいたします。今年度も通知表への記載は行わず、以下の項目について面談でご説明します。

- ・総合所見（1～6年）・道徳（1～6年）
- ・総合的な学習の時間（3～6年）
- ・外国語活動（3・4年）

当日は時間が限られていますので、伝えたいことを事前にまとめていただけると助かります。なお、面談日以外でもご相談がありましたら、いつでも担任までご連絡ください。